

令和5年度3回 JA 北海道厚生連帯広厚生病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2023年6月29日(木) 17:40 ~ 17:55
開催場所	JA 北海道厚生連帯広厚生病院 3階 Kosei Hall 講堂
出席委員名	新 智文、田村 広志、南館 直人、清水 美文、三本松 泰孝、柳澤 秀之、古瀬 研吾、室瀬 七重、平山 健、丸田 賢児、西村 卓也、
議論及び審議結果を含む主な議論の概要	
継続中の治験	
議題 1	持田製薬株式会社の依頼による膝または肘の関節軟骨損傷患者を対象とした dMD-001 の医療機器治験
治験実施計画書別紙 1 治験実施体制の変更が報告された。 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	
議題 2	SHOX 異常症における低身長に対する JR-401 の継続投与試験
安全性情報概要連絡文書に基づき、引き続き治験(承認取得後は製造販売後臨床試験)を実施することの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	
議題 3	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による再発型多発性硬化症患者を対象とした BIIB098 の第Ⅲ相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用、治験安全性最新報告概要、国内重篤副作用等症例の発現一覧に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	
議題 4	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験
治験実施計画書別冊の変更が報告された。 当該治験薬で発生した重篤な副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	
議題 5	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による BI 425809 の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用、治験安全性最新報告概要、国内重篤副作用等症例の発現一覧に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	
議題 6	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による BI 425809 の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相継続試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用、治験安全性最新報告概要、国内重篤副作用等症例の発現一覧に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	
議題 7	大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたプレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の第Ⅲ相試験
治験実施計画書 別添資料 1、別添資料 2 の変更が報告された。 妊娠した患者さま/パートナーの方への説明文書および同意文書の妥当性について審議した。 当該治験薬で発生した重篤な副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	

議題 8	大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の長期投与試験
治験実施計画書 別添資料 1、別添資料 2 の変更が報告された。 当該治験薬で発生した重篤な副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
審議結果:承認	
【製造販売後調査】	
報告事項:終了 1 件 変更 3 件	